【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2000-231153(P2000-231153A)
【公開日】平成12年8月22日(2000.8.22)
【出願番号】特願2000-21069(P2000-21069)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０３Ｂ　19/02
　Ｈ０４Ｎ　 5/225
　Ｈ０４Ｎ　 5/232
【ＦＩ】
　Ｇ０３Ｂ　19/02
　Ｈ０４Ｎ　 5/225　　Ｄ
　Ｈ０４Ｎ　 5/232　　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成16年9月3日(2004.9.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光学ズームの動作モードとデジタルズームの動作モードとの両方において各々ズームイン動作とズームアウト動作をもたらすズームインスイッチおよびズームアウトスイッチを含むズーム制御スイッチ装置と、
前記デジタルズーム倍率が約D_nの最大デジタルズーム倍率と等しくない場合、前記ズームインスイッチに応答して、最大光学ズーム倍率を１インクリメントした設定値分縮小することによって、次のインクリメントした光学デジタルズーム倍率設定値への円滑な移行を容易にするズーム制御部と、
を具備し、
前記次のインクリメントした光学デジタルズーム倍率設定値は、Z_1D_1の最小光学デジタルズーム倍率の積からZ_tD_nの最大光学デジタルズーム倍率の積までの組合された光学デジタルズーム倍率の範囲における個々の光学デジタルズーム倍率であることを特徴とするデジタルカメラ。
【請求項２】
前記光学ズームの動作モードでは、光学ズーム倍率の範囲は約Z_wから約Z_tまでの範囲であり、最大光学ズーム倍率$Z_t=Z_n$であり、最小光学ズーム倍率$Z_w=Z_1$であり、前記デジタルズームの動作モードでは、デジタルズーム倍率の範囲は約D_1の最小デジタルズーム倍率から約D_nの最大デジタルズーム倍率の範囲であることを特徴とする請求項１記載のデジタルカメラ。
【請求項３】
デジタルカメラを備えるデジタル画像システムであって、
デジタルカメラが、被写体画像を映すためのディスプレイを有するとともに、
該デジタルカメラが更に加えて、
取込む被写体画像を一時的に格納するための消去可能な記憶媒体手段と、
前記消去可能な記憶媒体手段を受け入れるとともに取込む被写体画像のハードコピーをプリントするための読取り装置、を有するプリントシステムと、

光学ズームの動作モードとデジタルズームの動作モードとの両方において各々ズームイン動作とズームアウト動作をもたらすズームインスイッチおよびズームアウトスイッチを含むズーム制御スイッチ装置と、

前記デジタルズーム倍率が約Ｄnの最大デジタルズーム倍率と等しくない場合、前記ズームインスイッチに応答して、最大光学ズーム倍率を１インクリメントした設定値分縮小することによって、次のインクリメントした光学デジタルズーム倍率設定値への円滑な移行を容易にするズーム制御部と、を具備し、

前記次のインクリメントした光学デジタルズーム倍率設定値は、Z_1D_1の最小光学デジタルズーム倍率の積からZ_tD_nの最大光学デジタルズーム倍率の積までの組合された光学デジタルズーム倍率の範囲における個々の光学デジタルズーム倍率である、

ことを特徴とするデジタル画像システム。

【請求項４】

光学ズーム機能およびデジタルズーム機能を有するデジタルカメラのズーミング方法であって、

光学ズームの動作モードとデジタルズームの動作モードとの両方において各々ズームイン動作とズームアウト動作をもたらすズームインスイッチおよびズームアウトスイッチを含むズーム制御スイッチ装置を使用し、

前記デジタルズーム倍率が約D_nの最大デジタルズーム倍率と等しくない場合、前記ズームインスイッチに応答して、最大光学ズーム倍率を１インクリメントした設定値分縮小することによって、次のインクリメントした光学式デジタルズーム倍率設定値への円滑な移行を容易にし、

前記次のインクリメントした光学式デジタルズーム倍率設定値は、約Z_1D_1の最小光学デジタルズーム倍率の積から約Z_tD_nの最大光学デジタルズーム倍率の積までの組合された光学デジタルズーム倍率の範囲における個々の光学デジタルズーム倍率であることを特徴とするデジタルカメラのズーミング方法。